

# Pythonに関するまとめ

## 目次

- データの種類
- 変数に関するメソッド
- 文字列に関するメソッド
- リスト型に関するメソッド
- 辞書型に関するメソッド
- 集合に関するメソッド

# データの種類

データの型(type)	宣言の仕方(iは変数)	備考
int	i = 1	整数が入る
float	i = 0.1	小数点が含まれる
string	i = '文字'	文字が入る
bool	i = True	True か False のみ
list	i = [1, 2, 3, 4, 5]	呼び出す時は[1](1はインデックス)
tuple	i = (1, 2, 3, 4, 5)	値の変更や並び替えの変更ができない
dict	i={'a':1, 'b':2}	呼び出す時は['a']
set	i={1,2,3,4,5,6}	重複を削除してユニークな値だけ保存する。

# 基本的なメソッド

メソッド	記述要領 (変数 i='test')	結果(返り値)	備考
type()	type(i)	class 'str'	変数の型が返る
len()	len(i)	4	文字数やリストの数が返る
print()	print('hello')	hello	()内が表示される
help()	help(str)	....	()内に関するメソッドが英語で表示される。泣

# 文字列に関するメソッド

メソッド	記述要領 (i = 'test')	出力(戻り値)	備 考
変数[i]	i[2], i[-1]	's', 't'	前(0)から何文字目の文字が返る マイナスを入れると後ろから数える
変数[:]	i[0:2], i[1:], i[:3]	'te', 'est', 'tes'	[初めの位置:終わりの位置]を出力する
find	i.find('t')	0	前から一番最初に見つかった文字の位置を返す 途中から探したい場合「i.find('t', 2)」
count	i.count('t')	2	引数の文字列の個数を返す
capitalize	i.capitalize()	'Test'	変数の一番最初の文字だけ大文字で返す
title	i.title()	'Test'	各スペルの頭文字を大文字にして返す。 i have a pen → I Have A Pen
upper	i.upper()	'TEST'	すべて大文字にして返す
lower	i.lower()	'test'	すべて小文字にして返す
replace	i.replace('te', 'be')	'best'	第1引数の文字列を第2引数に置き換える

# リスト型に関するメソッド(1/2)

メソッド	記述要領 (i = [1,2,3])	出力(戻り値)	備 考
変数[i]	i[1], i[-1]	2, 3	前(0)から何文字目の文字が返る マイナスを入れると後ろから数える
変数[:]	i[0:2], i[1:], i[:2]	[1,2,3] [2,3] [1,2,3]	[初めの位置:終わりの位置]を出力する
append	i.append(4)	[1,2,3,4]	リストの一番最後に追加する。
insert	i.insert(0,5)	[5,1,2,3]	第1引数のインデックスに 第2引数を追加する。
pop	i.pop(0)	1	引数のインデックスの値を取り出す。 一番最後を取り出す時は引数なし。 取り出した値はリストからなくなる。
remove	i.remove(2)	[1,3]	引数の値と同じリストを削除する。
copy	j = i.copy()	j = [1,2,3]	値渡し

## リスト型に関するメソッド(2/2)

メソッド	記述要領 (i = [1,2,3])	出力(戻り値)	備考
sort	i.sort()	[1,2,3]	リストを昇順に並び替える。
reverse	i.reverse()	[3,2,1]	リストを降順に並び替える。
join	i = ['a','b','c'] '/'.join(i)	a/b/c	第1引数を文字列でつなげて返す。 型が一致していないとつなげられない。 大体文字列で使用
clear	i.clear()	[]	リスト空欄にして返す。
extend	i.extend([4,5,6])	[1,2,3,4,5,6]	変数にリストを追加する
index	i.index(2,0)	1	第1引数の値と一致するインデックスを 第2引数の位置から探して返す タプルでも使用可能
count	i.count(3)	1	引数の文字列の個数を返す タプルでも使用可能

# 辞書型に関するメソッド

メソッド	記述要領 (i = {'a':1,'b':2,'c':3})	出力(戻り値)	備考
clear	i.clear()	{}	key,value共に全部消す
copy	j = i.copy()	j={'a':1,'b':2,'c':3}	値渡し
get	i.get('a')	1	第1引数に対応したkeyの値を返す
items	i.items()	dict_items([('a', 1), ('b', 2)])	すべてのkey:値を返す
keys	i.keys()	dict_keys(['a', 'b'])	すべてのkeyを返す
pop	i.pop('a')	1	変数から抜き出したkey:値は削除される
popitem	i.popitem()	('b':2)	タプル型で返る 変数から抜き出したkey:値は削除される
update	i.update({'a':5})	{'a':5,'b':2,'c':3}	keyにない値を入れると最後に追加される。
values	i.values()	dict_values([1, 2, 3])	すべての値を返す

# 集合に関するメソッド

メソッド	記述要領 ( $i = \{1,2,3,4,5\}$ )	出力(戻り値)	備 考
add	<code>i.add(6)</code>	<code>{1,2,3,4,5,6}</code>	すでに同じ要素が入っている場合は変化なし
clear	<code>i.clear()</code>	<code>{}</code>	要素の削除
copy	<code>j = i.copy()</code>	<code>j = {1,2,3,4,5}</code>	値渡し
difference	<code>i.difference({1,2,6})</code>	<code>{3,4,5}</code>	第1引数にない変数を返す
difference_update	<code>i.difference_update({1,2,6})</code>	<code>{3,4,5}</code>	上記の戻り値を変数に上書き
discard	<code>i.discard(1)</code>	<code>{2,3,4,5}</code>	要素を取り除く
intersection	<code>i.intersection({1,2,6,7})</code>	<code>{1,2}</code>	変数と第1引数共にある要素を返す
intersection_update	<code>i.intersection_update({1,2,6,7})</code>	<code>{1,2}</code>	上記の内容を変数に上書きする。

# 集合に関するメソッド

メソッド	記述要領 ( $i = \{1,2,3,4,5\}$ ) ( $j = \{1,2,6,7,8\}$ )	出力(戻り値)	備考
isdisjoint	<code>i.isdisjoint(j)</code>	False	2つの集合が完全に違う場合Trueを返す
issubset	<code>j.issubset(i)</code>	False	第1引数に変数(j)が含まれているかを返す
issuperset	<code>i.issubset({1,2,3})</code>	True	issubsetの逆
pop	<code>i.pop()</code>	{2,3,4,5}	集合の要素の一つを削除する。
remove	<code>i.remove(1)</code>	{2,3,4,5}	セットから要素を削除します。     要素がメンバーでない場合、KeyErrorを発生させる
union	<code>i.union(j)</code>	{1,2,3,4,5,6,7,8}	第1引数の値と変数の和を返す。
update	<code>i.update(j)</code>	{1,2,3,4,5,6,7,8}	変数を左記の値に更新する